



SHIBETSU ROTARY CLUB DISTRICT 2500 JAPAN

# 士別ロータリークラブ会報

Vol.002

No.2894

創立 1960・3・24

R I 第 2500 地区

2025-2026 年度 国際ロータリー・テーマ  
会長 フランチェスコ・アレツォ  
「よいことのために手を取り合おう」

## UNITE FOR GOOD

2025-2026 年度 RI2500 地区・スローガン  
「Rotary のことを熱く語ろう！  
～ Rotarian Benefits を紡ぎ、そして育むために～」

- RI HP <https://www.rotary.org/ja>
- 2500 地区 HP <https://2025-2026.rid2500.jp/>
- 士別 RC HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10

2025-2026 年度  
士別ロータリー・スローガン

「精力善用～  
それぞれの持っている力を共に奉仕～」

- 会 長／但木 行久
- 副会長／井口 裕史
- 幹 事／山下 卓巳
- 事務所／士別グランドホテル（東 3 条 6 丁目）  
TEL 0165-23-1234

### 第 2986 回例会 2025 年 7 月 28 日（月）

#### 今日のプログラム：・夜間例会

#### ●前回（7 月 7 日）の記録／普通例会・誕生祝

司 会 片庭隆暁 会場監督  
斉 唱 国歌斉唱・奉仕の理想・四つのテスト  
本日の出席 会員 45 人中 出席者 34 名 出席率 75.55% 修正 82.22%  
本日の欠席 泉谷 勇、大江智宣、南条忠勝、穴戸 淳、田中道也、奈良康弘、大野裕一郎  
宮崎隆雄、鈴木春樹、加藤洋之、法邑和浩  
メイクアップ 井口裕史、生田真至、大江智宣、神田英一、菊地 仁、工藤雅史、志村孝幸  
鈴木春樹、但木行久、谷 温恵、谷村一文、近井孝義、富田克彦、中山義隆  
ニコニコ BOX 藤吉敏博、宮崎隆雄、山下卓巳（7/5 ふれあい広場）  
但木行久、山下卓巳、井口裕史（役員就任）  
谷 温恵（ふれあい広場参加）、菊地 仁（ふれあい広場参加「ポリオ」）  
菊地 仁、藤吉敏博（誕生祝）  
神田英一（全国市区選挙管理委員会表彰）

累計 38,000 円

#### ●例会予定

##### ◆7月例会（母子の健康月間）

- 7月 7日（月） 普通例会・理事会
- 7月 14日（月） 早朝例会
- 7月 21日（月） 休会（法定休日：海の日）
- 7月 28日（月） 夜間例会

##### ◆8月例会（会員増強・新クラブ結成推進月間）

- 8月 1日（金） ガバナー公式訪問例会・理事会
- 8月 4日（月） 例会無し（8月 1日との振替）
- 8月 11日（月） 休会（法定休日：山の日）
- 8月 18日（月） 普通例会
- 8月 25日（月） 夜間例会（移動）

## ■会務報告・・・・・・但木行久 会長

本年度、歴史と伝統ある士別ロータリークラブ 2025-2026 年度の第 66 代会長としてご指名をいただき、就任することとなりました。改めまして、前年度の谷会長、近井幹事、そして理事、委員長の皆様におかれましては、一年間大変お疲れ様でした。今年度は士別がホストクラブとなる、インターシティ・ミーティング、又、例会 3,000 回を迎える記念の年となります。諸先輩方のご指導をいただきながら、充実した一年となるよう、一步一步、全力を尽くす決意でございます。



今年度 RI 会長 フランシスコ・アレツツオ会長のテーマは、【よいことのために手を取りあおう】と決定されました。このメッセージは、ロータリーの今後数年の、中核となるテーマとなります。私たちロータリアンは世界、地域社会、そして、自分自身の持続可能な良い変化をうむために、人々が手を取り合って行動する世界を目指すというロータリークラブの行動計画の試行からくるものです。又、第 2500 地区では【ロータリーのことを熱く語ろう】～（ロータリーベネフィットを紡ぎ、そして育むために）と佐渡ガバナーがスローガンを掲げ、ロータリアンとしての目的を達成するためには、情熱と友情をもって、真摯にロータリーのことを語りあうことにより、将来のビジョンが見えてくると話されております。そんな RI テーマ、第 2500 地区のスローガンのもと、今年度の士別ロータリークラブのスローガンを【精力善用～それぞれの持てる力を共に奉仕へと】とさせていただきます。私は、2016 年に士別ロータリークラブに入会し、ちょうど 10 年となります。10 年前の新入会員の卓話の中で、自身のライフワークであります、柔道の話をさせていただきました。幼い頃に、士別誠心館道場に入門し、柔道に携わり 55 年という月日が経ちました。今は亡き 2 代目館長である、鷺見卓雄先生に、柔の道の精神を畳の上で厳しく叩き込まれ、今の自分があるのは、柔道のおかげであると感謝している所でもあります。講道館柔道の創立者である、加納治五郎師範は【自他共栄】、【精力善用】という言葉将我々に、残されました。世の中を補益するのが、柔道修行の究極の目的であり、一つは精力善用。精力とは心と体のことであり、善用は良い目的のために使うこと。つまり、精力善用とは柔道で鍛えた心と体を社会のために使いなさいということです。そしてもう一つの自他共栄とは、自分だけではなく、他の人と助け合いながら良い社会を築いていこうという理念です。人として社会生活を全うし、存続発展していくには、相互に融和協調してこそ、ともに栄へ、得ていく事ができる。精神の力と身体の力を最も有効に使用し、社会に貢献していくことが、柔の道であります。加納師範が、我々柔道家に託したこの教えはまさしく、ロータリーの精神に通じるものだと考え、当時、士別ロータリークラブへの入会を決意したことが思い出されます。入会時の初心に立ち返り、今年度のスローガン【精力善用～それぞれの持てる力を共に奉仕へと】を 体現できるよう、会員増強を目標とし、楽しい例会を会員皆様と共に作っていきたくと考えておりますので、会員皆様のご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し

上げまして、新年度最初の会務報告と致します。一年間よろしくお願い致します。

※井口副会長からもご挨拶頂きました

## ■幹事報告・・・・・・山下卓巳 幹事

今年一年運営の要である幹事を仰せつかりましたので、しっかり時間をとって運営に慢心いたしますので皆様のご協力をお願いいたします。

①本日例会終了後、理事会を開催いたしますので理事役員の皆さんはご参加よろしくお願い致します。

②本日、会長・副会長・幹事・会場監督で就任の挨拶に伺う予定です。士別市長・道北日報社・北海道新聞社・士別ライオンズクラブ事務局に挨拶して来たことを報告します。

③今年度の活動計画書・ロータリーの友・ガバナー月信を皆さんに配布いたしましたのでお持ち帰りください。

④7 月 13 日の士別ハーフマラソン大会ボランティア参加登録の方は暑さ対策の上参加協力をお願いいたします。

⑤ガバナー公式訪問例会は、8 月 1 日 11:00 より会長幹事懇談会（45 分）12:00 写真撮影 12:10 より公式訪問例会のタイムスケジュールと成ります。

⑥7 月は、母子の健康月間です

## ■委員会報告

### ●職業奉仕委員会・・・・・・菊地 仁 委員長

7 月 5 日のふれあい広場でのポリオ根絶募金活動にご協力頂きました会員の皆様大変お疲れさまでした。私が入会以降初めての試みでしたが、17,112 円の募金が集まりました。この募金は財団のポリオプラス基金として送金をいたします。また、今年度は新しい取組を考え、例会時に於ける 4 つのテストを全会員の唱和を計画させて頂きました。この 4 つのテストに記されている言葉は非常によく考えられている素晴らしい内容だと思います。毎回例会で唱和頂きますので一日でも早く暗記して頂ければと思います。どうぞご理解とご協力を頂きますようお願いいたします。



### ●財団米山奨学委員会・・・近藤肇世 委員長

ニヤニヤBOXとワンコインを例会時徴収しておりますが、本来ならその都度細かく徴収するところではございますが、なるべく一括でのお支払いをお願いいたします。（出来れば 8 月 1 日までに）

## ■新入会員入会式

工藤雅史 会員

（ソニー生命保険

株式会社ライフプランナー）

推薦者 / 山本政史 会員



## ■誕生祝親睦活動家族委員会・山本政史 委員長



藤吉敏博 会員  
菊地 仁 会員

